

マイライブラリを活用しよう!!



マイライブラリとは、図書館利用に関する個人のページです。
情報システムセンター(ISC)で付与されたID・パスワードでログインします。
インターネットを介してどこからでも利用することができます。

1

2

マイライブラリ(学生・教職員用)

マイライブラリ ?

→ 情報システムセンターで付与されたID・パスワードでログインします。
(利用後はログアウトをしましょう)

ログインID

パスワード

ログイン クリア

マイライブラリを利用したい時は

- 1 図書館ホームページへアクセス
- 2 トップページの中ほどにある「マイライブラリ」に「ログインID」と「パスワード」を入力しログイン
- 3 個人ページに画面が切り替わるので便利な機能を使ってみよう!
- 4 利用後は必ずログアウトして下さい

マイライブラリ活用術
今すぐ使いたい機能 ベスト3



「この本はいつまで借りられるんだっけ・・・？」
→ 貸出中の図書の情報を確認できます!



「返却期限日になりそうだけど、まだ読み終わっていない・・・」
→ 返却期限日の延長ができます!
(貸出期間内、一般貸出で一回)



「借りたいと思った本が貸出中だ・・・」
→ 図書の予約ができます!

★他にも便利な機能がたくさんあります。
さらに詳しい利用方法は、パンフレット「マイライブラリ利用案内」に載っています。
図書館にて配布中ですので、ご覧下さい。

3

4

お知らせ

お知らせはありません。

新着情報

条件が設定されていません。

新着資料の条件

入手待ちの資料

入手待ちの資料はありません。

借用中の資料

借付している資料はありません。

大学トップ 図書館トップ

ヘルプ

ようこそ、尚綱 花子さん ログアウト

検索 カテゴリ検索 借った履歴



毎回、先生方や学生さんのおすすめの本を紹介します。
あまり読んだことのないジャンルの本に出会えるチャンス！！
お気に入りの一冊になったり、新たな作家を発掘するかもしれませんよ。



人間心理学科 川端壮康 先生

学生の皆さんにおすすめする本として、最近読んだ本や、自分の専門に関係している良書で、読みやすそうなものを、以下、いくつか紹介してみたいと思います。

「ジーノの家ーイタリア 10 景」内田洋子

イタリアに長く住んでいる著者による、イタリアの点描のようなエッセイです。小説以上に物語なエッセイで、読み終わったあとには、異国に一人取り残されたような気分させてくれる傑作です。

「家族の深淵」中井久夫

日本を代表する精神科医によるエッセイです。著者は、専門家としても超一流ですが、教養人としても知られた方で（ギリシャ現代詩の翻訳の著書がある）、随所に散りばめられた知識に頭がくらくらしてくる本です。表題作には、心理療法を行う者として、とても衝撃を受けたことを覚えています。

「死刑囚の記録」加賀乙彦

大分古い本ですが、現在でも輝きを失っていないと思います。著者は有名な作家で、かつ精神科医でもあります。本書は、著者が東京拘置所の医官として多くの死刑囚と接した経験をもとに、死刑囚の心理について書かれています。犯罪心理学に興味がある方には、入門編としてオススメできる本です。



ご紹介頂いた『家族の深淵』は、図書館に所蔵しています。ぜひ、ご利用ください。（請求記号 493.7||N）



みなさんが図書館を上手に活用できるようにサポートします。めざせ、図書館マスター！！
今回は、次回と2回にわたり、レポートに役立つデータベースについてご紹介します。

データベースを活用しよう！【前編】



データベースとは、特定のテーマに沿った沢山の情報を集めて、簡単に検索し利用できるようにしたものです。調べ物をする際、図書や雑誌だけではなく、データベースも活用してみましよう。データベースは、図書館ホームページから利用することが出来ます。

☆言葉の意味を調べる☆

課題が出たら、そのテーマの言葉の意味を調べてみましょう。

意味が分かると、頭の中が整理されて、次に何を調べたらよいかが見えてきますよ。

●Japan Knowledge+(ジャパン ナレッジ プラス)
日本大百科全書・現代用語の基礎知識などのコンテンツを一括検索できます。

●聞蔵Ⅱビジュアル(きくぞう ツービジュアル)
朝日新聞オンライン記事データベースの中の検索タブを「知恵蔵」に合わせ、『朝日現代用語・知恵蔵』の検索ができます。

次回は、新聞記事や論文を検索できるデータベースを紹介します。



としょかん探検隊



視聴覚システム
が使えるよ。



移動式のホワイトボードを利用する
際は、専用のペンを持参してね。



テラス式なので、見晴らし
がいいよ！



今回の“としょかん探検隊”は、
セミナールーム
Collabox(コラボックス)
学習室
について特集します。利用の
際は、申込みが必要な場所もあ
るので、それぞれの場所の特徴
をここで押さえておこう！

名称	図書館2階	定員	学生の利用方法	注意事項
	図書館1階			
セミナールーム1		48名	【当日利用】 ・利用申込書の記入が必要です ・利用時間は最大90分間 ・最小利用人数はセミナールーム1は1名、セミナールーム2と3は3名、Collabox2は2名 ・セミナールームは2階、Collabox2は1階のカウンターでそれぞれ受け付けています 【予約】 ・翌日以降の予約が出来ます(当日利用の予約は受け付けておりません) ・利用申込書の記入が必要です ・利用時間は最大3時間 ・最小利用人数は2名(セミナールーム1は1名) ・全て2階カウンターで受け付けています ・学生1人につき、2回まで予約が出来ます	防音ではありませんので、声の大きさにご注意下さい。 飲食や携帯電話の通話、充電は禁止です。
セミナールーム2		10名		
セミナールーム3		10名		
Collabox2		8名	申込みは必要ありません。定員は設けておりませんが、良識の範囲内で、ご自由にご使用下さい。	
Collabox1				
Collabox3				
Collabox4				
学習室		19名	登録したICを1階カウンターへお持ち下さい。希望の座席番号札をお渡しします。	30分以上席を離れる場合は、一度退室手続きを取って下さい。



インターネットに接続できる
検索専用のパソコンが2台
あるので、話し合いをしま
がら、調べ物もできるね！

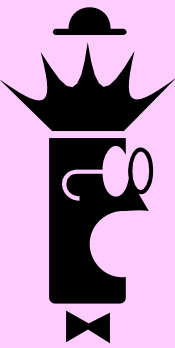


イスのみの部屋。
人気のスポットです。



私語、一切厳禁の座席指定制の部屋
なので、集中して勉強が出来るね。

図書館からの お知らせ



**返却し忘れていた本は
ありませんか？**

! 返却期限が過ぎると、
貸出停止になります。

おすすめ本の紹介文 募集中！

梅だよりの“読書の輪 発信基地局”では、みなさんのおすすめ本を紹介しています。こんな本が面白かった・勉強になった・影響を受けたなど、人におすすめしたい本のレビューを書いてみませんか？みなさんからの応募をお待ちしています♪

【必要事項】
 学科・学年・学籍番号・お名前
 (※学籍番号・氏名は掲載されません)
 おすすめしたい本のタイトルと著者名
 紹介文(200字程度)

【応募方法】
 応募用紙は、図書館にて配布中です
 メールの場合は、library@shokei.ac.jp まで

次号の梅だより 47号は7月発行予定です！お楽しみに♪
 梅だよりのバックナンバーは図書館ホームページにて公開しています
 →URL:<http://libwww.shokei.ac.jp/umedayori.html>

【図書館カレンダー】

5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23/30	24	25	26	27	28	29

□ … 9:00 ~ 19:00 □ … 10:00 ~ 14:00 □ … 閉館

★礼拝時間の変更に伴い、下記の時間が一時閉館となります。

毎週月曜・木曜
10:30~11:10

お問い合わせ先

TEL:022-381-3440

URL:<http://libwww.shokei.ac.jp/>

E-mail:library@shokei.ac.jp

★2階ブラウジングコーナー、及びセミナールームは8:30より利用できます。
 ★臨時開館時間や臨時閉館については、ホームページや掲示でお知らせいたします。